



はじめに

Virtual Desktop Managed Service

NetApp
January 17, 2022

This PDF was generated from <https://docs.netapp.com/ja-jp/virtual-desktop-managed-service/serviceoffering.prerequisites.html> on January 17, 2022. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

はじめに	1
Virtual Desktop Managed Service (VDM) の前提条件	1
Virtual Desktop Managed Service (VDM) サービスの概要	2

はじめに

Virtual Desktop Managed Service （VDM）の前提条件

M365 ライセンス

VDM は、Microsoft Windows Virtual Desktop (WVD) テクノロジーを使用して構築されています。WVD の前提条件では、エンドユーザーに特定の Microsoft 365 （M365）ライセンスを割り当てる必要があります。このライセンスは VDM サブスクリプションには含まれていません。ネットアップがこのライセンスを販売または提供することはありません。

M365/WVD ライセンスのコンプライアンスに対する責任は、顧客企業、パートナー企業、および M365 ベンダーにあります。

VDM の WVD ライセンスをサポートするさまざまな M365 プランがあります。詳細については、を参照してください "[こちらをご覧ください](#)"。

M365/Azure AD テナント

既存の Azure AD テナントが必要です。Microsoft 365 は、同じ Azure AD テナント構造に基づいているため、上記の M365 ライセンス要件を満たすこともこの要件を満たします。

CSP 販売代理店関係

ネットアップでは、Microsoft と CSP の関係を使用して、VDM を専用の Azure サブスクリプションに導入しています。このサブスクリプションを導入するには、お客様の Azure AD テナントとリセラーの関係を確立する必要があります。お客様の Azure AD テナントのグローバル管理者は、ここでこの関係を承認できます。

<https://admin.microsoft.com/Adminportal/Home?invType=ResellerRelationship&partnerId=47c1f6d2-b112-48e0-915f-4304efffb3e8&msppId=0&DAP=true#/BillingAccounts/partner-invitation>

マルチパートナー機能には、次のような特徴があります。

- お客様の既存のサブスクリプションを変更します
- お客様の既存のサブスクリプションまたはアカウント所有権を移行します
- 既存のサブスクリプションの契約条件またはお客様の義務を変更します
- サブスクリプションのレコードのパートナーを変更します
- 詳細： <https://docs.microsoft.com/en-us/partner-center/multipartner>

管理権限の委譲

招待リンク（上記）には、委任管理者権限のリクエストが含まれています。承認すると、お客様の Azure AD テナントで NetApp Global Admin ロールと Helpdesk Admin ロールが付与されます。

仮想ネットワークのスコープ

VDM は Azure 内の仮想ネットワークに導入されます。このネットワークに使用される /20 IP 範囲を、環境内の他のネットワークと重複させることはできません。

VDM 仮想ネットワークと他の顧客のネットワーク間のネットワーク接続を追加する場合、他のネットワーク IP 範囲と重複すると、VDM が切断されます。したがって、完全に未使用の /20 範囲を VDM 専用にすることが重要です。

/20 ネットワークスコープは、次のいずれかの IP 範囲内に配置する必要があります。

- 10.0.0.0 ~ 10.255.255.255
- 172.16.0.0 ~ 172.31.255.255
- 192.168.0.0 ~ 192.168.255.255

VDM ワークシートを展開します

お客様 / パートナーは、次の URL にある Deploy VDM ワークシートに記入する必要があります。<https://www.deployvdms.com/>

既存の AD 統合

VDM を既存の Active Directory ドメインコントローラ（AD DC）と統合するには、さらに次の前提条件が必要です。

ローカルドメイン管理者クレデンシャル

統合を確立するには、既存のドメイン上で domainjoin 権限を持つローカルドメイン管理者アカウントが必要です。

Azure AD 接続

WVD では、Azure AD が AD Connect を使用して AD DC と同期されている必要があります。これがまだセットアップされていない場合は、セットアップされています **"ユーティリティ"** AD DC にインストールし、設定する必要があります。

/=== VNet ピアリング用のネットワーク貢献者ロール /=== VPN を設定するためのローカルゲートウェイデバイス管理者権限 /=== DNS ゾーン（詳細な技術情報が必要） /=== マルチドメイン保存を行わない場合、ユーザーは展開先のドメインに属している必要があります

Virtual Desktop Managed Service （VDM）サービスの概要

ユーザーリソースの割り当て



この記事では、VDM サービスの技術的な詳細について正確に説明します。サービスの詳細は変更される場合があります。この記事は、ネットアップとお客様またはパートナー様との間の既存の契約、契約、その他の取り決めに対する修正または変更を表しているものではありません。

共有ユーザー（**SKU: VDM-**サブスクリプション - 共有ユーザー）

共有ユーザーセッションは、最大 10 のユーザーセッションを持つセッションホスト仮想マシン（SHVM）上で実行されます。割り当てられた共有 SHVM の総数により、環境内の 10 人の共有ユーザーごとに少なくとも 1 つの共有 SHVM が確保されます。

- 共有ユーザーごとに割り当てられたリソース :*
- vCPU コアの 8 / 10 分の 1
- 6.4GiB の RAM
- 25GiB ストレージ
- 共有 SHVM 技術詳細 : *
- 通常はから "[Esv3](#)"、 および Azure 仮想マシンのファミリー。
- 128GiB の標準 SSD OS ディスク
- 仮想デスクトップ向け Windows 10 Enterprise
- FSLogix によって接続されたコンテナユーザープロファイル
- 会社の共有に接続されたストレージ

VDI ユーザ (**SKU: VDM-** サブスクリプション - **VDI-USER**)

VDI ユーザーのセッションは、他のユーザーセッションを同時にホストしない専用のセッションホスト仮想マシン (SHVM) 上で実行されます。VDI SHVM の総数は、環境内の VDI ユーザーの総数と同じです。

- VDI ユーザーごとに割り当てられたリソース :*
- vCPU コア × 2
- 8GiB の RAM
- 25GiB ストレージ
- VDI SHVM 技術詳細 : *
- 通常はから "[DSV 3](#)"、 および Azure 仮想マシンのファミリー。
- 128GiB の標準 HDD OS ディスク
- 仮想デスクトップ向け Windows 10 Enterprise
- FSLogix によって接続されたコンテナユーザープロファイル
- 会社の共有に接続されたストレージ

GPU ユーザ (**SKU: VDM-SUVGPU** - ユーザ)

GPU ユーザーのセッションは、他のユーザセッションを同時にホストしない専用のセッションホスト仮想マシン (SHVM) 上で実行されます。GPU SHVM の総数は、環境内の GPU ユーザの総数と同じです。

- GPU ユーザーごとに割り当てられたリソース : *
- 8GiB の GPU RAM
- 25GiB ストレージ
- GPU SHVM の技術的な詳細 : *
- 通常はから "[NVv3](#)" および Azure 仮想マシンのファミリー。
- 128GiB の標準 HDD OS ディスク
- 仮想デスクトップ向け Windows 10 Enterprise

- FSLogix によって接続されたコンテナユーザープロファイル
- 会社の共有に接続されたストレージ

その他の VDM SKU

ビジネスサーバ（SKU：VDMs-Azure-business-VM）

ビジネスサーバを環境に追加して、アプリケーションとサービスをサポートできます。

- 各ビジネスサーバ VM には、少なくとも * が割り当てられています
- vCPU コア × 8
- 64GiB の RAM
- 128GiB の標準 SSD OS ディスク
- Windows Server 2012 R2 / 2016/2019
- 通常はから "Esv3"、および Azure 仮想マシンのファミリー。

追加ストレージ（SKU：VDM-1TB-Storage-HPRSCLR）

データストレージレイヤは VDM 環境のプライマリストレージメカニズムであり、Azure Files または Azure NetApp Files（ANF）で実行されます。使用するストレージテクノロジーは、購入した VDM ユーザの合計によって決まります。1TiB 単位で容量を追加できます。

ユーザプロファイル、ユーザデータ、会社共有、アプリケーションデータ、およびデータベースはすべて、このストレージサービスから実行する必要があります。可能な限り VM ディスクにデータを格納しないことを推奨します。

容量は、ユーザあたりの割り当て（25GiB / ユーザ）と追加で購入した TiBs ストレージの合計です。

メートル法	"Azure Files GPv2 の場合"	"ANF Standard の略"	"ANF Premium"
ユーザー数	10-49	50-249	250 人以上
最小サイズ	250 GiB	4TiB 未満	4TiB 未満
IOPS	最大 1,000	最大 250/TiB	最大 1、000/TiB

Copyright Information

Copyright © 2022 NetApp, Inc. All rights reserved. Printed in the U.S. No part of this document covered by copyright may be reproduced in any form or by any means-graphic, electronic, or mechanical, including photocopying, recording, taping, or storage in an electronic retrieval system-without prior written permission of the copyright owner.

Software derived from copyrighted NetApp material is subject to the following license and disclaimer:

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY NETAPP "AS IS" AND WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, WHICH ARE HEREBY DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL NETAPP BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

NetApp reserves the right to change any products described herein at any time, and without notice. NetApp assumes no responsibility or liability arising from the use of products described herein, except as expressly agreed to in writing by NetApp. The use or purchase of this product does not convey a license under any patent rights, trademark rights, or any other intellectual property rights of NetApp.

The product described in this manual may be protected by one or more U.S. patents, foreign patents, or pending applications.

RESTRICTED RIGHTS LEGEND: Use, duplication, or disclosure by the government is subject to restrictions as set forth in subparagraph (c)(1)(ii) of the Rights in Technical Data and Computer Software clause at DFARS 252.277-7103 (October 1988) and FAR 52-227-19 (June 1987).

Trademark Information

NETAPP, the NETAPP logo, and the marks listed at <http://www.netapp.com/TM> are trademarks of NetApp, Inc. Other company and product names may be trademarks of their respective owners.